

デンマーク・ネストベッツの24時間ホームケア

夜間ホームヘルプサービスの実際

～ムンケボー訪問介護事業所の同行訪問から～

東洋大学 我妻 愛

研修場所

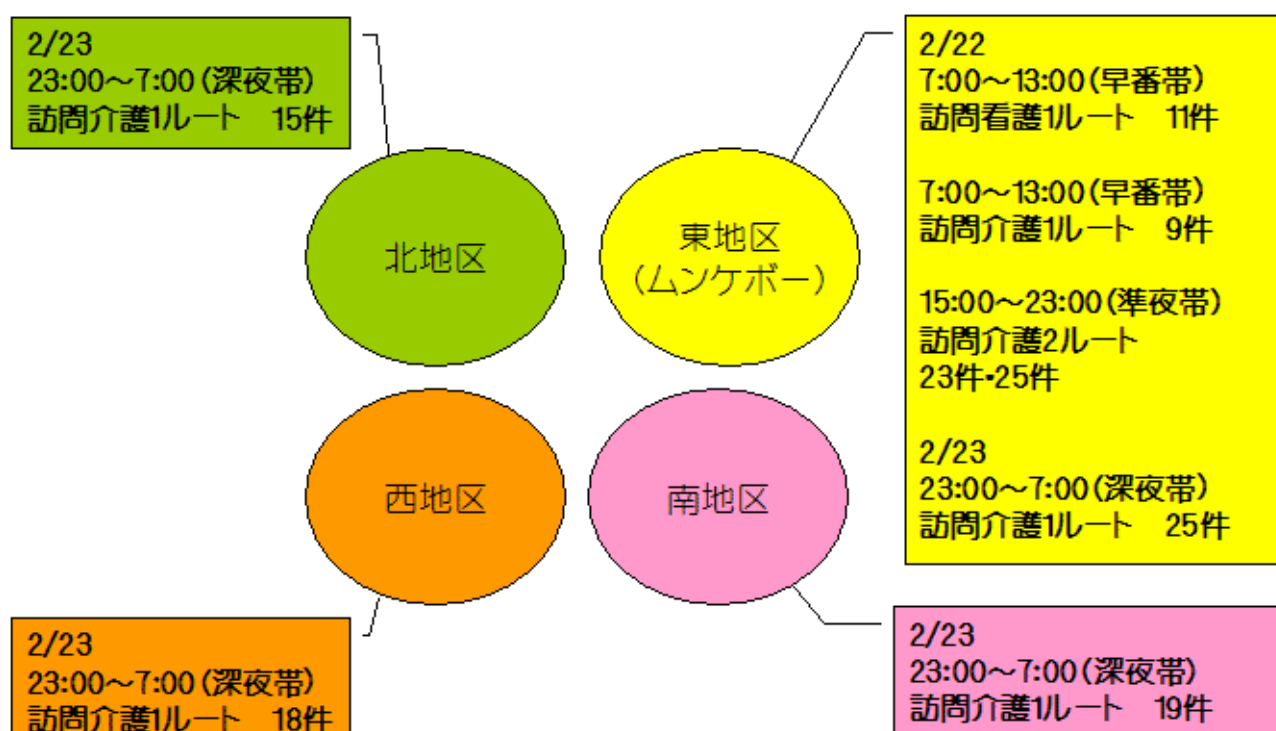
私たちが主に入らせていただいたところ・・・ムンケボー[munkebo]（高齢者ケア施設ムンケボー内の訪問介護事業所）

早番帯 07:00～15:00 / 準夜帯 15:00～23:00（16:00～24:00） / 深夜帯 23:00～7:00

※ローテーションではなく、早番の人、準夜の人、深夜の人。

※深夜帯の12:00～7:00は、ヘルパーは2人で訪問しなければならない。また、24時間を通して、リフトの操作は2人で行わなければならない。

私たちが同行した訪問ルート



準夜帯（15:00～23:00）の訪問

* 準夜帯・・・ネストベッツの東地区では。。6人で6ルート、1ルート30～40件

* 定期訪問+緊急アラームによる訪問がある。

* 1人で訪問に回る。職員が二人で対応する利用者のときは、合流して実施する。

* 12人のヘルパーがおり、1チーム6人

* 勤務体制・・・7日働いて7日休み/7日の休みの間に、アルバイトとしてホームヘルプを行うことができる。

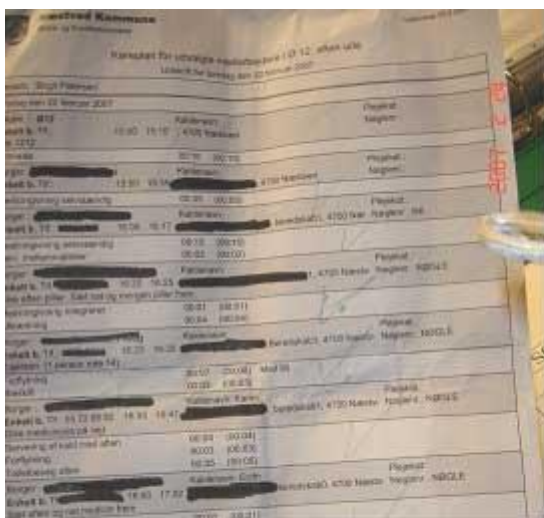
* サービスの必要度を定める人・・・ビジテーター（ケアマネージャー）、ルートを組みむ人・・・管理者（計画者）。実際に利用者とは関わらない人

勤務状況

ヘルパー氏名	ルート	勤務時間	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
A	9	16:00~24:00	○	○			○	○	○	○	○					
B	9	16:00~24:00			○	○						○	○	○	○	○
C	10	15:00~23:00			○	○				○	○			○	○	○
D	10	15:00~23:00	○	○			○	○	○			○	○			
E	11	16:00~24:00	○	○			○	○	○			○	○			
F	11	16:00~24:00			○	○				○	○			○	○	○
G	12	15:00~23:00			○	○				○	○			○	○	○
H	12	15:00~23:00	○	○			○	○	○			○	○			
I	13	15:00~23:00	○	○								○	○			
J	13	15:00~23:00			○	○				○	○			○	○	○
K	14	17:00~24:00		○	○		○	○	○		○	○				
L		16:00~23:00										○	○	○	○	○
M		15:00~23:00			○	○										

準夜帯（15：00～23：00）の訪問について

* 15：00 訪問先・援助内容・訪問ルートなどの情報をパソコンプリントアウトした用紙で確認。訪問先の鍵を持ち、出発準備。



ルート表



ポケットコンピューターで情報確認
入室・退室時にボタンを押す

準夜帯（15：00～23：00）の訪問内容 一部

件数	開始時間	終了時間	訪問時間	利用者	実施内容
1	15:40	15:55	0:15	男性 93歳 妻と二人暮らし	着替え トイレ介助 トイレからリビングまでの移動
2	15:52	15:55	0:03	女性 持ち家ご独居 認知症あり	服薬介助
3	16:02	16:28	0:26	女性 持ち家ご独居 認知症あり	夕食準備 食事見守り
4	16:35	16:46	0:11	女性 独居	トイレ介助

*1件あたりの訪問時間が短い。

* 訪問時間について「30分いなくてははいけない」というような制限は無い。

* 内容・・・服薬介助（薬を渡す）やトイレ介助、食事を温めて出す、加圧ストッキングを履く or 脱が

せる など

訪問内容

* 食事の提供

配食サービスの
食事①

食べやすいよ
うに切り、お皿
に乗つける。



* 加圧ストッキング 着・脱

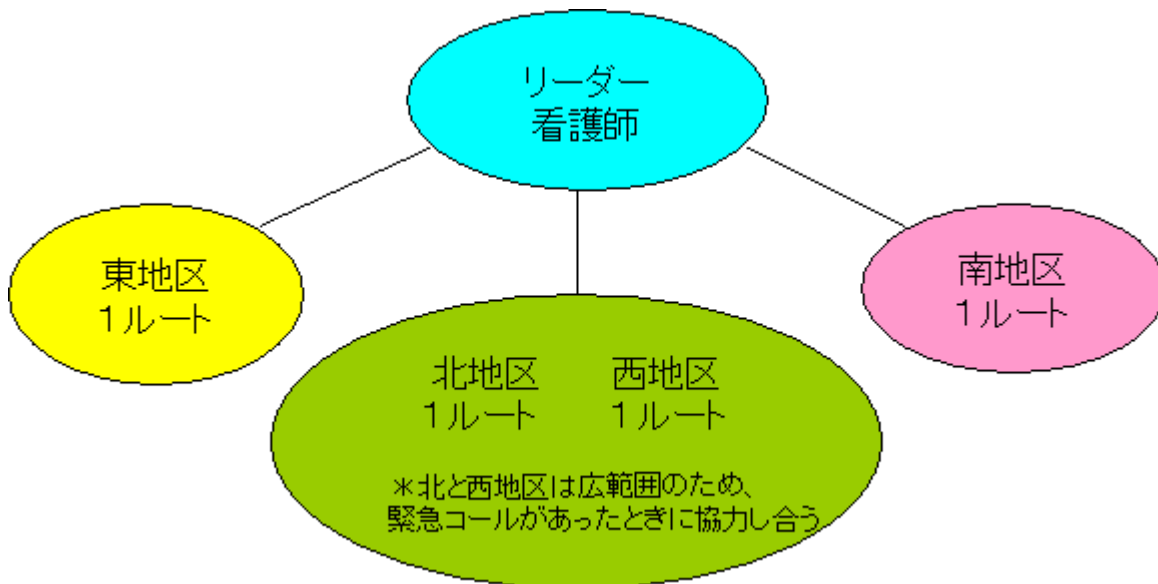


配食サービスの食事②

レンジで温める。



深夜帯（23：00～7：00）の訪問について



深夜帯（23：00～7：00）の訪問について

- * 23：00 スタッフがムンケボー施設の3階にある部屋（準夜と深夜チームの詰め所）に集合。
- * パソコンで利用者の入退院情報等をチェックし、準夜チームから申し送りを受ける。

深夜帯（23：00～7：00）の訪問内容 一部

件数	開始時間	終了時間	訪問時間	利用者	実施内容
1	0:04	0:15	0:11	女性	服薬 背中にクリーム塗布 トイレ介助 就寝介助 ラジオつける 吸入
2	0:19	0:19	0:00	男性	転倒していないか安否確認
3	0:23	0:23	0:00	女性	転倒していないか安否確認
4	0:34	0:47	0:13	男性 カテーテル	リフトを使用し、Pトイレ介助・就寝介助
5	0:50	0:56	0:06	男性 カテーテル	体位交換

Aさん 準夜～深夜で4回訪問

件数	開始時間	終了時間	訪問時間	利用者	実施内容
1	15:28	15:45	0:17	女性 パーキンソン リクライニング車椅子利用 発語なし 独居	服薬 水分補給 靴からスリッパへ交換 カーテンを閉める
2	19:15	19:45	0:30	//	オートミールを作り、食事介助
3	20:40	20:53	0:13	//	入れ歯をはずし、洗浄する 着替え介助 リフトでベッドへ（ヘルパー2人で） ストッキング脱がせる
4	5:15			//	おむつ交換 服薬介助



移乗器具

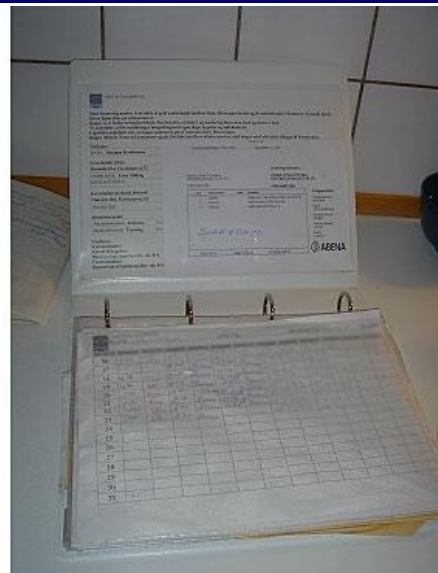


訪問内容 薬の提供





薬提供後のチェック・チェック表



鍵預かり 玄関先の鍵ボックス



<預かっている鍵でドアを開けるところ>



緊急アラーム装置



利用者からのアラームを受ける消防署



消防署からの連絡を受けるポケットコンピューター（携帯電話）



緊急アラーム

* 2007年2月23日(金) 23:00-7:00

* 西地区(2件)・・・不安になったため、夢をみて不安になったため

* 北地区(1件)・・・嘔吐と胸の不快感により、緊急コール

* 南地区・・・2回

1:11 もともと訪問予定の人からのコールだったため、早めに訪問する。

トイレに行こうとしたら椅子からずり落ちてしまったとのこと。

3:30 「ベッドから落ちそうで恐かった」とのこと。

* 東地区・・・1回

3:09 ストマの便が漏れてしまったとのコール、普段は大体5~8回。